

(別添資料1)

事業所名		ジョブデザインキャンパス				支援プログラム		作成日		2025 年	10 月	29 日
法人（事業所）理念		将来的な『社会参加』や『働くこと』を見据えて、“働く力” “人と関わる力” “自己を律する力”を養い、『自立』を目指す。										
支援方針		・子どもたちの『得意・苦手』を理解し、本人の意思を尊重する支援を行う。 ・実体験を重視し体験学習、ロールプレイ、チーム活動を中心としたプログラムを提供する。 ・進路・就労を見据えたサポート体制を構築する。 ・職員間で定期的にケース会議を行い、支援方針の統一と個別支援計画の改善を行う。										
営業時間		17 時	0 分から	21 時	0 分まで	送迎実施の有無		あり	なし			
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・着替え・身だしなみ・時間管理・生活リズム安定支援 ・挨拶・報連相を日課として定着 ・ストレスサインの把握・休息の取り方を学ぶ ・家庭連携ノートで生活習慣の改善をサポート										
	運動・感覚	・軽運動やヨガによる姿勢・集中力向上 ・タイピングや作業訓練を通じた巧緻性強化 ・環境に応じた自己調整（光・音・人の多さなど） ・集中とリラックスの切り替えを体験的に学ぶ										
	認知・行動	・PCスキル（Word・Excel・PowerPoint）トレーニング ・計画立案・自己評価、ToDo管理トレーニング ・記憶力・注意力向上課題（情報整理・図形課題） ・問題解決思考・自己課題への取り組み										
	言語コミュニケーション	・面接ロールプレイ（応募者役・面接官役の両方を体験） ・報連相・質問・メモ練習 ・聞き取り・要約・要点整理スキルトレーニング ・プレゼンテーション・スピーチ練習										
	人間関係社会性	・グループ活動での協力・役割分担体験 ・社会的マナー講座（敬語・姿勢・表情・話し方） ・対人トラブル時の適切な対応法（断り方・謝り方） ・地域交流活動（ボランティア・事業所見学など）										
家族支援		・定期面談（6カ月1回）で成長・課題・家庭での様子を共有 ・家庭でも実践できるコミュニケーショントレーニングの提案 ・進路相談（高校・通信制・専門学校・就労支援など） ・ストレス・メンタルサポートに関する情報提供 ・家庭と連携した長期的支援計画の策定				移行支援		・自己理解支援（得意・不得意・興味の整理、ジョブカード記入） ・社会参加支援（ボランティア体験・地域活動・チームプロジェクト） ・職業準備支援（面接練習・マナー・報連相・PCスキル・時間管理）				
地域支援・地域連携		・印西市教育委員会・中学校との連携 ・地域企業・就労支援機関との情報交換 ・保護者会・情報共有会の定期開催 ・地域のイベントに参加 ・地域のボランティア活動参加 ・地域の事業所見学 ・地域の美化活動の実施				職員の質の向上		・定期的な内部研修・事例検討会を実施し、支援スキルとチーム連携を強化する。 ・外部の専門機関や研修会へ積極的に参加し、最新の福祉・教育・心理の知識を習得する。 ・支援記録やモニタリング結果を活用し、**支援の振り返りと改善サイクル（PDCA）**を徹底する。 ・職員間で定期的にケース会議を実施し、支援の見直し・課題共有・支援方針の統一を図る。 ・相互フィードバック・スーパービジョンを行い、支援の一貫性と専門性を高める。				
主な行事等		・4月 避難訓練（安全意識の定着） ・6月 芸術鑑賞（感性を育む体験活動） ・7～8月 地域の夏祭り参加（地域交流・社会参加） ・9月 避難訓練（振り返りと再確認） ・10月 ボランティア活動（奉仕・他者理解） ・11月 読書月間（読書習慣の形成） ・12月 ビブリオバトル（発表・表現力育成） ・1月 初心表明スピーチ大会（自己表現・目標設定） ・3月 プレゼンテーションコンテスト（年間の成果発表）										